地理院地図の使い方(スマホ版)2

(注意)

- このマニュアルは, iphone XII の画面で説明しています。その他のスマホでは画面が異 なることがあります。
- 地理院地図の操作は<u>基本的に</u>スマホでもパソコンでも同じです。

地理院地図は国土地理院によって提供されている地図であり web アプリケーションで す。代表的な機能は次の通りです。

- 最新の地理院地図を閲覧することができます。
- スマホの GPS 機能と連動して,現在地を表示することができます。
- さまざまな地図を重ね合わせすることができます。

以上の機能の解説は、「地理院地図の使い方(スマホ版)」をご覧ください。https://seifu.sakura.ne.jp/chiribukai/chiriinchizu_20200314.pdf



これらに加えて、

- 「自分で作る色別標高図」では、任意の色別標高図を作成できます。
- さまざまな GIS データ(kml など)を読み込むこと(インポート)ができます。
- ここでは、おもにこの二つの機能について解説します。

地理院地図(自分で作る色別標高図)の起動

URLを押してしてください。この文書をスマホで開いている場合は、下の URLを押して 地理院地図が起動したら、この文書をパソコンの画面上に表示するか、紙に印刷したもの を見ながらスマホを操作してください。

https://maps.gsi.go.jp/#13/35.831453/139.510403/&base=std&ls=std%7Crelief_free%7Cexperiment al_landformclassification1&blend=1&disp=110&lcd=experimental_landformclassification1&vs=c1j0h0 k0l0u0t0z0r0s0m0f0&d=m&reliefdata=1AG0000FFG14G0095FFG1EG00EEFFG28G91FF00G32GFFFF00 G3CGFF8C00GGFF4400

標高がわかると、地形が判別しやすくなります。ここでは 10m 間隔で色分けしています が、同心円状に等高線が引けることから、三富新田は扇状地性の地形であることがわかり ます(台地の一種で「隆起扇状地」とよんでいます)。

地理院地図の「自分で作る色別標高図」



地理院地図の「自分で作る色別標高図」・・つづき



地理院地図の「自分で作る色別標高図」・・つづき



kml ファイルの読み込み(インポート)

kml とは, Keyhole Markup Language の頭文字をとったもので,近年,さまざまな GIS アプリで使用する GIS データ (ファイル) の標準形式となっており, Google Earth でも採用されています。ここでは,巡検の視察先と移動ルートをまとめた kml ファイル (Zyunken_20211112.kml) をダウンロードして,先ほどまで使ってきた地理院地図に読み込んで (インポートして) みましょう。

ただしスマホの場合,パソコンとは違ってダウンロードしたファイルの保存場所は,ス マホにより,あるいは自身の設定により大きく異なります。よくわからないときは,ネッ トで検索して確認してください(上手な説明ができずにすみません・・)。



https://seifu.sakura.ne.jp/chiribukai/Zyunken 20211112.kml

QR コードを読み込むか, **URL** を押して, **kml** ファイルをダウンロードしてください。ダウンロードが完了したら,自分で作る色別標高図が表示されている地理院地図(**p.4**)に戻り,次ページからの手順に従って操作してください。

なお、ここでは解説しませんが、次のようなこともできます。

- 線(移動ルート)やポイント(視察先)の編集・新規作成
- 線に沿った断面図の作成









19:26

...| 🌫 🚺





